

「野の花の丘便り」 7月下旬

早くも秋の気配？

主役の花たちがピークを過ぎたせいか、少し寂しくなってきた。ヤナギランは花が咲き上がり、上のほうに少し残るくらいになりました。エゾクガイソウの花は終わり、オカトラノオは真っ白だった花がくすんできました。コバギボウシの花も下のほうが枯れ、しおれてきました。

一方でクサレダマ、トモエソウ、エゾミソハギ、ノコギリソウなどは、今ピークを迎えています。

また秋の七草のひとつオミナエシが咲き出し、キクの仲間のヤマハハコ、エゾノコンギクも咲き始め、秋の気配がただよい始めました。そして毎度厄介者のセイタカアワダチソウが花芽を持ち始め、次は俺の番だと虎視眈々と主役の座を狙っているようです。

冗談じゃねえ、そうはさせるものか

今がピーク

クサレダマ



トモエソウ



エゾミソハギ



ノコギリソウ



咲き出した オミナエシ



ヤマハハコ



エゾノコンギク

